

市町村災害復旧サポート事業について

～ 秋田県、県建設部OB職員、（一財）秋田県建設・工業技術センターとの連携事業 ～

支援事業の概要

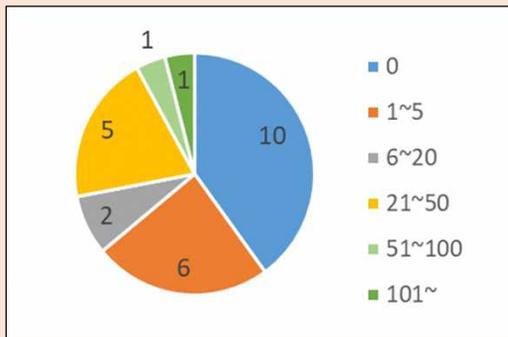
県建設部OB職員と（一財）秋田県建設・工業技術センター職員が、合同で4～5名程度の「災害復旧サポートチーム」を編成し、依頼のあった市町村からの要請に基づき、被害箇所の調査や復旧工法等の技術支援をボランティア活動として行います。

支援事業創設の背景

県内市町村では、技術職員がゼロの町村も多く（10町村）、災害が発生した場合、その対応が懸念される状況にあります。

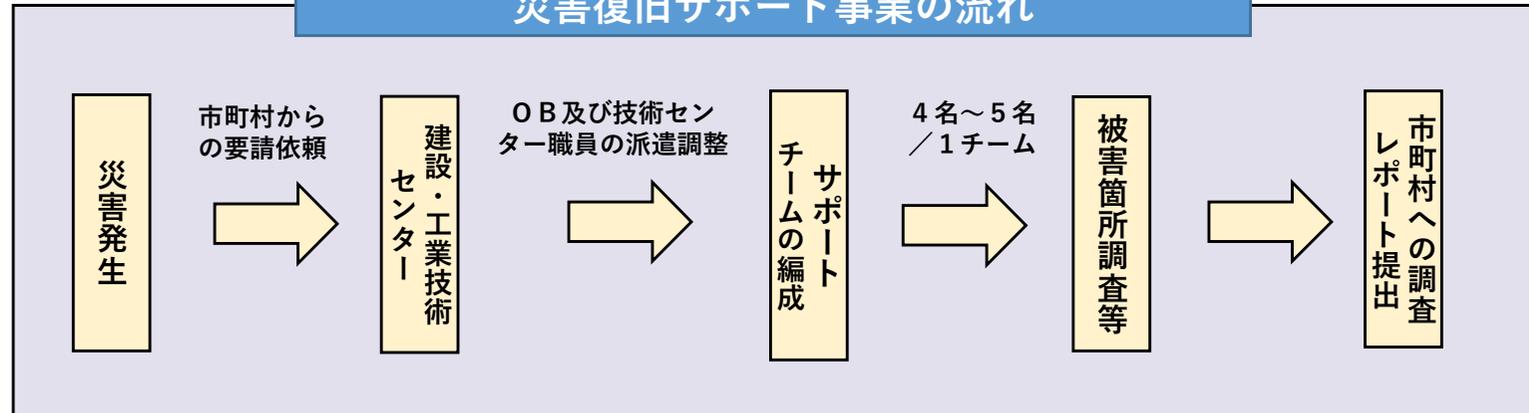
このため、市町村の災害復旧事業を人力的、技術的にも支援するため、当支援事業を創設したものです。

【県内25市町村の技術職員数】



※令和元年12月、技術センター調査より抜粋

災害復旧サポート事業の流れ



秋田県、OB職員、技術センターの役割等

【秋田県】

- ・サポートチームメンバーの技術力向上のための講習会の開催
- ・高度な災害復旧工法等に関する技術的助言

【県建設部OB職員】※現在の登録者27名

- ・秋田県建設部の技術職員で災害復旧事業に精通しているOB
- ・災害発生時にボランティアとして活動可能なOB

【秋田県建設・工業技術センター】

- ・サポート事業全般に関する事務局業務
(市町村派遣依頼窓口、市町村とOB職員との派遣調整、活動全般に関する支援)
- ・派遣費用（交通費、職泊費、ボランティア保険費用等）の負担